



## ベトナム経済分析レポート：最新動向と2025年・2026年将来予測

2025年

## ■ 1. はじめに

- ・ 記事の目的と読者ターゲット
- ・ ベトナム経済の注目度と日本企業にとっての重要性

## ■ 2. ベトナム経済指標の2025～2026年見通し

### 2-1. GDP成長率の推移と予測

- ・ GDP成長率の推移
- ・ 2025年～2026年のGDP成長率予測とその根拠

### 2-2. 産業別のGDP構成比分析

- ・ 主要産業セクター別GDP成長率の推移
- ・ 2026年に向けた注目産業の成長予測

### 2-3. 外国直接投資(FDI)の動向と予測

- ・ FDIの推移と主要投資国・業種
- ・ 2025～2026年のFDI予測と日本企業への影響

### 2-4. 人件費・所得水準の見通し

- ・ ベトナムの最低賃金・平均賃金推移
- ・ 2026年の人件費水準予測と日本企業の経営戦略への示唆

### 2-5. 貿易額(輸出額・輸入額)の見通し

- ・ 貿易動向の推移と貿易収支の変化
- ・ 2026年に向けた輸出入予測

### 2-6. インフレ率の推移と予測

- ・ 2025年～2026年のインフレ動向
- ・ インフレ率の推移とその要因分析

### 2-7. ベトナム・ドン相場(対ドル)の推移と予測

- ・ 為替レートの変動要因と近年の動向
- ・ 2026年までのドン相場予測

### 2-8. 1人当たりGDP・人口動向の予測

- ・ 1人当たりGDPの成長推移
- ・ 人口増加・都市化の見通し

### 2-9. 失業率と労働市場の動向

- ・ 失業率の推移と雇用市場の特徴
- ・ 2026年までの失業率見通し

## ■ 3. ベトナム政府による政策動向

### 3-1. 社会経済発展10ヵ年戦略(2021～2030年)の概要と進捗

- 長期戦略の基本方針と重要施策
- 現状の達成度と課題

### 3-2. 社会経済発展5ヵ年計画(2021～2025年)と政策動向

- 政策の具体的目標とその進捗状況
- 政策が与える日本企業への影響

## ■ 4. 2025年～2026年の経済・政治見通しと投資環境

### 4-1. 経済環境の見通し

- 国内経済環境の変化要因(インフラ整備、消費市場の成長等)
- 投資誘致施策と日本企業のビジネス機会

### 4-2. 政治環境の見通し

- 政権安定性と政策継続性
- 政治情勢の変化が投資環境に与える影響

## ■ 5. ベトナム経済の課題と重要トピック

### 5-1. ベトナム政府機関の省庁再編と地方政府改革

- 政府組織再編計画と方向性
- 地方分権化が日本企業にもたらす機会とリスク

### 5-2. 国有企業の民営化推進とその影響

- 民営化の現状と進展状況
- 民営化による市場競争環境の変化

## ■ 6. 主要業界別の市場動向

### 6-1. 不動産市場の動向と見通し

- 近年の市場動向と2026年までの展望

### 6-2. エネルギー市場(再生可能エネルギーを含む)の展望

- エネルギー政策と投資機会

### 6-3. 建設業界のトレンドと市場動向

- インフラ・商業施設・住宅市場の見通し

### 6-4. 小売市場の最新トレンドと成長予測

- 消費者動向と小売業界の2026年までの市場予測

## ■ 7. 政治情勢と国際情勢の影響

### 7-1. トー・ラム国家主席の政策と政治手腕

- トー・ラム主席政権下の政策動向と実績
- 投資環境への影響評価

## ■ 8. おわりに

- 日本企業がベトナム進出を成功させるためのポイント
- 今後のベトナム経済の注目ポイントと戦略的示唆

ベトナムは過去30年以上、年平均7%前後の1人当たりのGDP成長率を遂げている。10年経つと、GDPは約2倍になっている。

1人当たりGDPの成長推移



Sample

ベトナム経済の概況まとめ: 2025年、ベトナムの経済は安定して成長し、期待された成果を達成した。

## 2025年の社会経済発展計画

経済に関する重要な指標の焦点

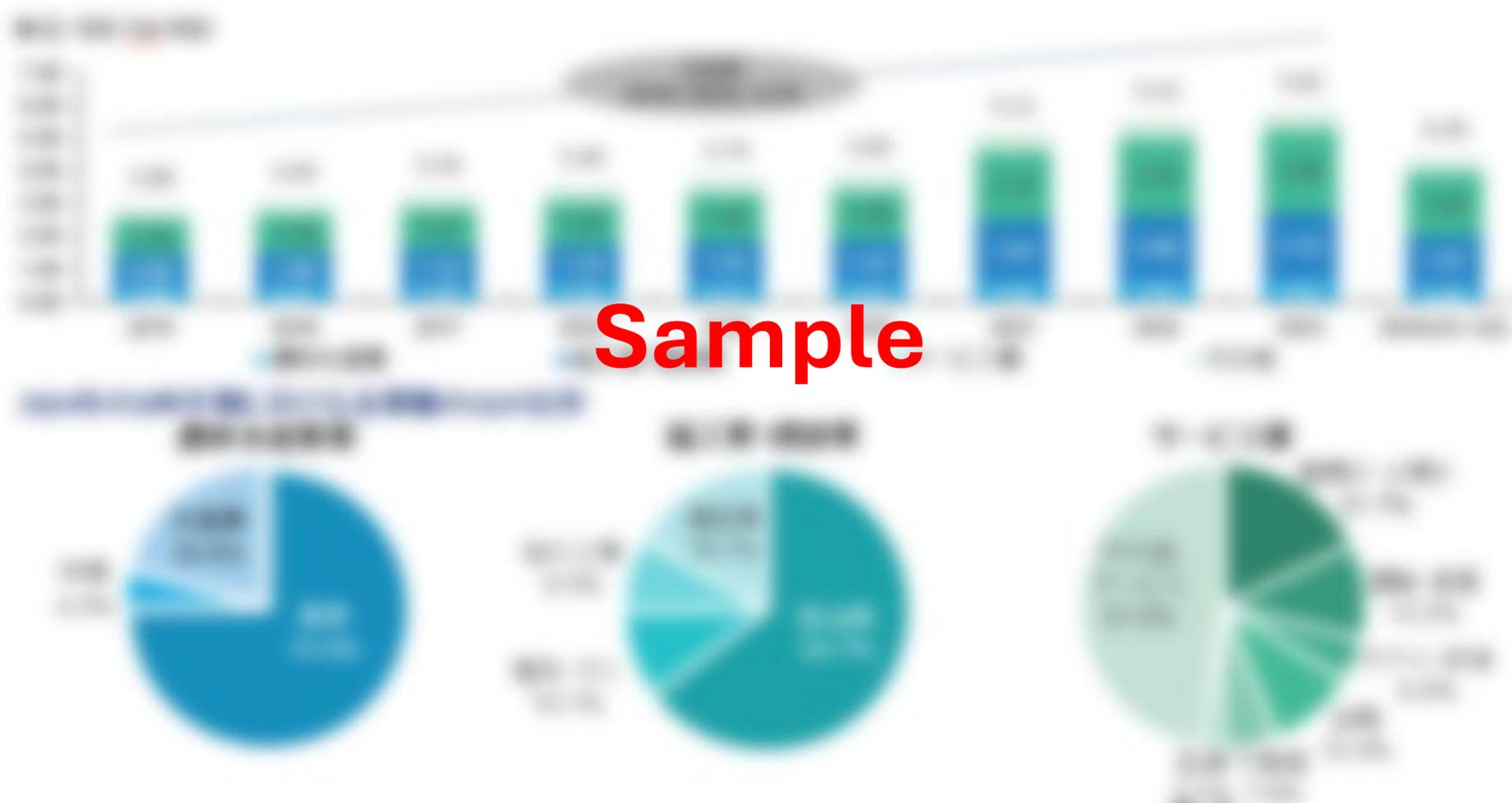
目標内容	目標値	実績値	目標達成
国内総生産 (GDP)			✓
GDPに占める加工・製造業の割合			✓
労働生産性の平均成長率			✓
消費者物価指数 (CPI) の平均上昇率			✓
一人当たりGDP			✓
資格・証明書を持つ労働者の割合			✓
都市部の失業率			✓

Sample

ベトナム産業は発展しており、特に加工・製造業に力を入れている。同時に、高品質な人材育成にも重点を置き、国のGDP成長率の向上に貢献している。

出所: 政府決議、統計総局に基づいて、ONE-VALUEが作成

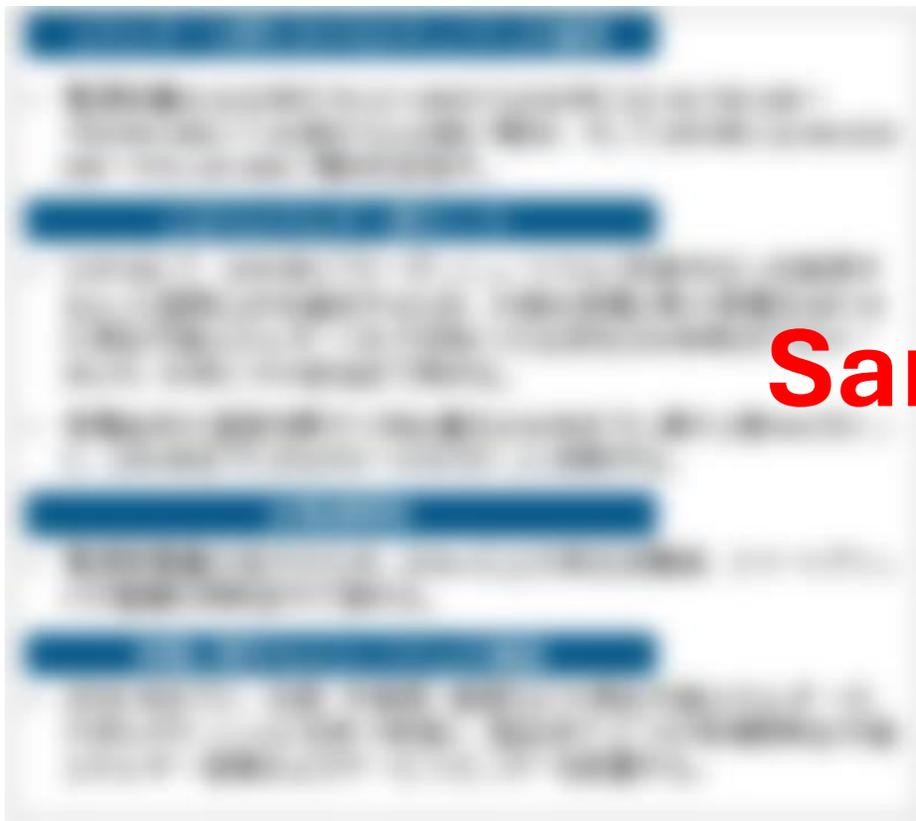
## 主要産業セクター別GDP成長率の推移



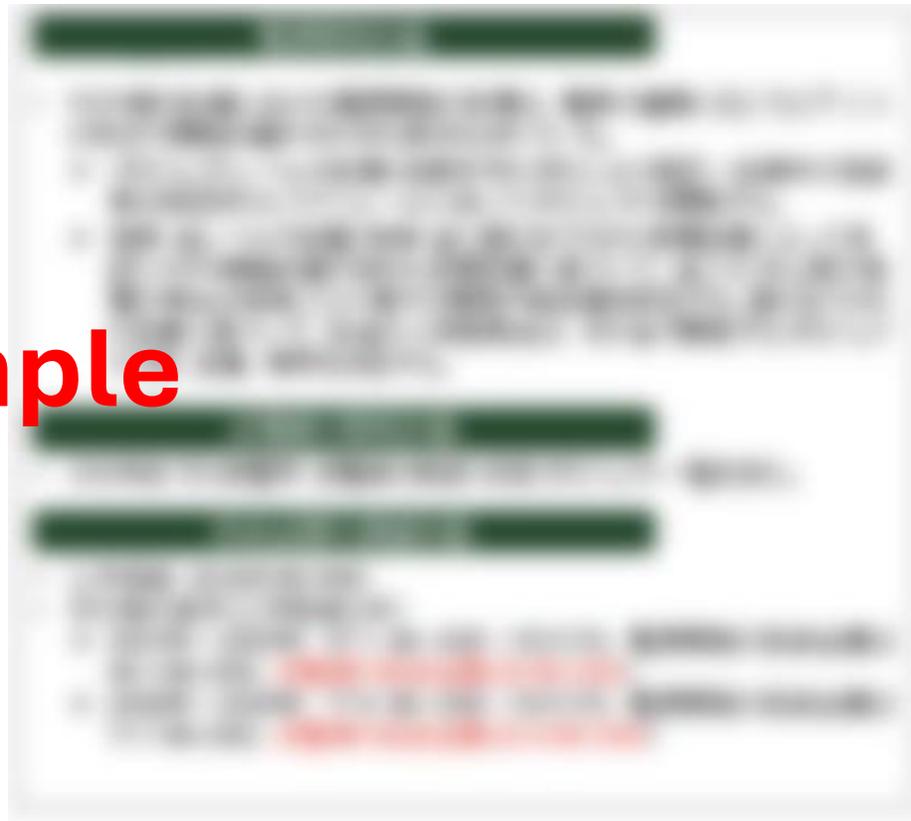
現在のベトナムのエネルギー政策の根幹をなしているのが、当初の予定より2年遅れの2023年5月に公布された第8次国家電力開発基本計画(PDP8)である(今後改定予定)。PDP8の目的としては、(1) 各地域、各省の電力供給と需要のバランスをとり、各段階で地域ごとの需要と供給に適した計画を立てること(2) 再生可能エネルギーに対するメカニズムを作り、石炭火力発電への依存を制限することである。これらの目標を達成するためにPDP8実施計画が出された。

## PDP8・PDP8実施計画のキーポイント

### PDP8の基本方針



### PDP8実施計画の基本方針



Sample

出所: PDP8、PDP8の実施計画に基づき、ONE-VALUEが作成

政府が押し進める再編計画では政府機関は30機関から21機関に削減され、9機関が削減されることになる。具体的には、政府には13の省庁、4つの大臣級機関、および政府傘下の4つの機関が置かれることになる。

### 主な省庁・省庁レベルの機関の再編計画

